

湖西大学交換留学月例報告書（3月）

国際文化学科

大塚梨奈

1. 専門授業

2月に授業が始まり、3月に入りました。専門授業は思っていた以上に難しく感じています。専門用語がたくさん出てくるため、その部分の理解が難しいです。ですが、教授が親切で優しいので分からないことがあれば教えてくれるとおっしゃってくださり、なんとか講義を聴いている状況です。4月に入ると中間考査があり、グループワークをしなければならぬので非常に緊張しますが、頑張っていこうと思います。

2. 宿舎での生活

ルームメイトは非常に優しいので、つらいと感じることは特にありません。ただ、生活の中で使用する単語や文法、造語、話すスピードが勉強で習う韓国語と全然違うため、理解するのが本当に難しいです。一緒に生活する中で理解できない場面が多く、自分の言語能力不足を日々感じています。これは、生活の中で使いながら、多くのことを吸収していくしかないので諦めずに学んでいきたいです。

3. EMC とバディプログラム

前の学期にも実施された EMC とバディプログラムが今学期にも実施されることが決まっています。詳しい内容については、担当者の急な変更が続き遅れているようで、まだ出ていません。4月から始まる予定なので、詳しい内容が出たら来月の報告書で報告していこうと思います。

4. 学校の様子

現在学校では桜がたくさん咲いていて非常にきれいです。春は寄宿舎から学校までの道が桜で埋め尽くされており、休日は学校外の人が桜を見に、たくさん訪れています。学校に幼稚園児や家族団体などが散歩・お花見をしに来ていて、日本の学校に通学していた時との違いを感じ、非常に新鮮でした。

5. 韓服体験

日本の友人が韓国に遊びに来ると聞いて、韓国の案内をすることになりました。この友人は韓国旅行が初めてだったので、韓国らしいことをしようと計画を立てました。韓国に来てから、実はまだ韓服を着たことがなかったのですが、この日初めて着てみました。韓服は韓国の伝統衣装で旅行客用に簡単に貸し出しており着ることができます。学校の周辺では韓服を着られる場所がないので、着る場合はソウルまで行くのが一番簡

単だと思います。韓国の衣装の仕組みが実際に着てみることで理解できたので、非常に楽しかったです。

